



私たちは誤嚥性肺炎
ゼロを目指しています

【誤嚥性肺炎ゼロプロジェクト】

の取り組み紹介



若葉苑で2023年4月より取り組みを推進している「誤嚥性肺炎ゼロプロジェクト」。7/10（木）13：30～14：30にオンラインではありますが、ゼロプロ参加の施設における年間の実績を基に、肺炎ゼロ部門/OHAT 部門/ 確認試験合格部門/ 口腔ケア実施部門/ 個人部門 毎に分かれ、表彰式（ゼロプロアワード2025）が行われ、そして何と…二年連続で…

「総合グランプリ」を受賞いたしました。

※データ集計期間：2024年4月1日～2025年3月31日 集計対象者：事業所）54施設、職員数）2,272名

【誤嚥性肺炎ゼロプロジェクトとは】

介護現場に正しい口腔ケアを届け、誤嚥性肺炎をゼロにすることを目的として2016年に設立されたプロジェクトです。(株)クロスケアデンタルの誤嚥性肺炎の実態調査で、100人規模の施設では年間に約20%弱の入居者が肺炎を発症し、その中の多くの方が施設に戻れず死に至っていることが分かりました。このデータをもとに2017年8月から、介護施設への口腔ケアが開始されました。介護スタッフの口腔ケアによって、開始後すぐに肺炎を激減し肺炎だけでなく全ての疾患も減少し、入院日数は全施設合計で平均約50%以上も削減される結果が得られています。

今後も口腔ケアを効果的に実施していき、誤嚥性肺炎予防、誤嚥性肺炎ゼロ、入院日数等が減少するよう、職員一丸となって取り組んで参りますので、皆様方のご理解・ご協力のほど何卒よろしくお願いいたします。

